

広報

# ただみ

3  
2011 月号  
No. 490  
平成23年3月10日



## 今月の表紙

3月6日に季の郷湯ら里前広場で開かれた「TADAMIスノースポーツフェスティバル」の雪上バレーボール大会には県内から30チーム、約200名が参加。ゲストアスリートに元バレーボール全日本代表の3名を招き優勝チームと対戦。爽快な汗を流した。

## 第39回只見ふるさとの雪まつり… 2～5

只見小学校新体育館完成披露会	6～7
地域人材育成ダイヤモンドプラン事業	8～9
第49回只見町民スキー大会 他	10～15
町の話題	16～17



# あなたに会える雪まつり

只見町が年に一度、最高に盛り上がるスノーイベント「第39回只見ふるさとの雪まつり」が、2月11日の大雪像ライトアップ（前夜祭）からスタートし、12日、13日の二日間にわたりJR只見駅前広場をメイン会場に、只見スキー場、只見地区センターをサブ会場に行われました。

外を歩いていると肩に降り積もるほどの雪が降る、只見の冬を象徴するような天候のなか、行われた雪まつりには、期間中23,000人の昨年を上回る入場者が訪れ、只見の大イベントは最高の盛り上がりを見せました。

毎年、圧倒的なスケールで入場者を迎えてくれる大雪像、今年姿を現したのは、インドを代表する世界遺産でイスラム建築の「タージ・マハル」です。本物は白大理石でつくられていますが、本物以上に白く輝く、高さ13メートル、幅30メートルの大雪像は圧巻でした。雪の入場門「うさぎ」は今年も（株）JPハイテック田子倉事業所の皆さんが作製されました。その大きさに目を奪われ、門の前で記念撮影する来場者も大勢いました。駅前通りには只見小学校児童が作製された雪面の壁画が来場

者を迎え、場内には夜になると優しい温かな光が心を癒すキャンドルナイトをはじめ、交通安全協会、商工会、テレビユー福島、朝日小学校、只見高校の皆さんが作製された雪像の数々が来場者の目を引いていました。さらに、雪のすべり台や、かまくらは子どもたちでにぎわい大人気でした。

また、訪れた皆さんを温かく迎えてくれる「ゆきんこ市」にも大勢の方々が集い、只見ならではの熊汁や鹿汁を味わったりゲームをしたりして、地元の方と触れ合っていました。恒例の地酒・甘酒のふるまいコーナーにも列ができ、只見町赤十字奉仕団によるなめこ汁サーブスや、民芸品・つる細工展示即売コーナー、木の葉、只見町食生活改善推進委員会のコーナーにも家族連れなどが集い、きのこ汁やニンジン漬けなどの地元料理を味わっていました。

只見スキー場では、スノーモービル体験やスノーシュー体験が行われ、雪と触れ合うスポーツを楽しもうと大勢の方が詰めかけました。

只見地区センターでも、只見音研ショーが開かれ、バンド演奏や歌謡ショーなどが披露されました。

さらに、ただみ・ブナと川のミュージアムでは特設スノーパークでネイチャー散策が行われました。

長く厳しい只見の冬を町民みんなで楽しく過ごそうとスタートした雪まつりも39回を数え、知名度の高い雪まつりに成長しました。毎年、このイベントを開催するにあたりご尽力いただいている皆様、そして、ご協賛を賜りました皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。また来年も、あなたに会える雪まつりでお会いしましょう。

第39回 只見ふるさとの雪まつり







まつりのフィナーレ、祈願花火



# 12日(土)



スノーフラッグス

午前9時45分、ふたりの雪むすめ（五十嵐舞さんと目黒里美さん）が持つプラカードを先頭に、陸上自衛隊郡山駐屯地音楽隊パレードで、華やかに雪まつりが幕を開けました。

開会式では、主催者を代表し目黒町長があいさつをしました。また、圏外バンドの皆さんによるテーマソング「雪まつり」の披露も行われました。その後、福餅まきが行われ、梁取太々神楽で厄払いをした後、ゲームイベントや芸能発表、もと山レース、雪中大神輿、厄男衆が裸で行う勇壮な厄払いの儀、おんべなどが行われました。最後は祈願花火で一日目が終了しました。



雪中大御輿



厄払いの儀

# 13日(日)

二日目は、ゴセイジャーショーに集まった子どもの大歓声でスタート。続いて芸能発表が行われました。午後は大道芸人しゅうちゃんショー、雪玉ストラックアウト、そりすべり大会などが行われ、夜は、只見・朝日・明和の対抗戦、雪俵引き合戦が行われました。ステージではカラオケ大会、天領只見仙嶽太鼓の演奏などが行われ、会場内は、一日中にぎわいました。まつりの最後は雪まつり史上最大級の自然首都歓迎花火でフィナーレとなり幕を閉じました。



雪俵引き合戦



カラオケ大会



郷土芸能発表





雪俵引き合戦で勝利を確信？



自衛隊音楽パレード



ようこそ雪まつりへ

うれしかった  
たのしかった

# 雪まつり

## 雪むすめさんから



五十嵐 舞さん

今回、「雪むすめ」をやらせていただき、予想以上に忙しく大変な2日間でした。

しかしその中でとても多くの人と関わりを持つことができました。中でも、まったく知らないお客様から「昨日テレビ見たよ！」と言ってもらえた時は、心がとても温かい気持ちになりました。人間の温かみを肌で感じた2日間でした。またそれと同時に、改めて「只見ふるさとの雪まつり」の伝統と全国にも有名な雪祭りだということを実感しました。多くの方々に支えられて、雪むすめという大役を務めることができました。本当にありがとうございました。



目黒 里美さん

今回、「雪むすめ」を務めさせて頂きましたが、天候にも恵まれ、様々なイベントに参加することができたりと、とても楽しく2日間を終えることができました。

多くの方から、「雪むすめ頑張ってるね」や「テレビ見たよ」などと声をかけて頂いたことが本当に嬉しくて、沢山の方と触れ合うことができました。まさに！あなたに会える雪まつりだったと思います。そういった方々のご支援、そして、雪まつりを開催するにあたり、企画、制作、準備をして頂いた皆様のご協力があったからこそ、この大役を務めることができました。本当にありがとうございました！！



# ピカピカの体育館がついに完成!

## 只見小学校新体育館完成披露会

▶只見小全児童の校歌斉唱



平成21年度から工事が進められてきた只見小学校の新体育館が完成し、2月4日に同体育館で完成披露会が行われました。只見小6年の菅家雄矢くんが、はじめのことばを述べ、体育館改築について、渡部公三教育次長から説明がありました。

続いて、目黒町長は「この体育館で思いっきり体を動かして

### ～お礼のことば～

6年生児童代表  
大竹まいさん

謝辞  
例年にならぬほどの厳しい寒さにみまわれた  
ここ只見町も、立春を迎え、春の訪れが待ち  
遠しい季節となりました。

期待に胸がひくらぬ今日この日に、新体育  
館の完成披露会が行われることは、私たち只  
見小学校児童にとり、この上ない喜びです。

春に取り壊された旧体育館が姿を消してか  
ら約半年後、秋には工事用の足場が外され、  
白と黒と茶色を基調とした立派な新体育館が  
私たちの目の前に姿を現しました。私たち回  
そびえ立つ堂々としたこの新しい体育館と校  
舎内からながめながら、「早くてきなかな  
な」と話していました。それから後の冬の  
時期は、主に内部の仕事を続けてくださ、た  
と聞きしました。私は初めてこの体育館の中  
へ、たときに、「工事の方ががんば、くだ  
さ、たんだ。」と思い、とても感動しました。  
今年の夏は例年にならぬほどの猛暑が続いま  
した。また、冬は連日のように厳しい寒さと

ください。6年生は短い期間で  
すが思い出をたくさん作ってく  
ださい。児童の皆さんには、こ  
の体育館で身体を鍛え大きく成  
長し、健康で活躍してください。  
期待しています」とあいさつを  
述べました。次に酒井右一町議  
会副議長、高橋吉博只見小学校  
校長があいさつを述べ、新体育  
館の鍵が目黒町長から高橋校長

へ手渡されました。  
その後、6年生児童代表の大  
竹まいさんがお礼の言葉を心を  
こめて述べ、只見小全児童の校  
歌斉唱では、さわやかな歌声が  
新しい体育館に響きました。

最後に、只見小6年の目黒翼  
くんが、おわりのことばを述べ、  
完成披露会は終了しました。  
この新体育館は、アリーナ床

雪の日が続きました。そんな中、毎日現場で  
働いてくださ、た工事関係者の皆様、ありが  
とうございました。そして、只見町長様とは  
じめ只見町関係者の皆様、今まで本当にあり  
かとうございました。

私たち只見小学校児童は、このすばらしい  
新体育館の中で思う存分汗を流し、そして、  
れからも未永く大切に使用させていただきます。  
と誓い、お礼の言葉といたします。

平成二十三年 二月四日  
児童代表 六年 大竹 まい



材や外壁材などの一部に旧体育  
館のものを再利用し、きれいに  
よみがえりました。また一階部  
分は駐車場となっており、敷地  
スペースを有効利用した施設に  
なっています。

なお、只見小体育館の完成に  
より、只見町の学校施設の耐震  
化率は100%となりました。



# 只見小学校新体育館完成披露会

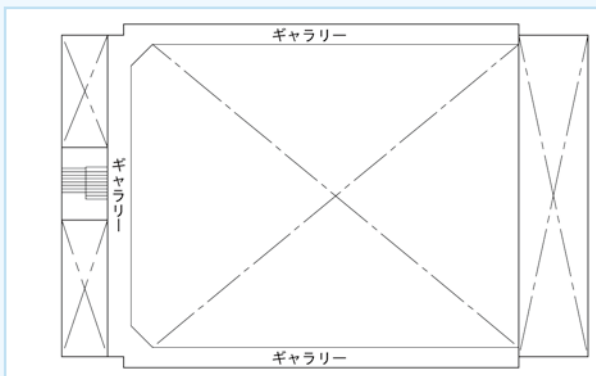
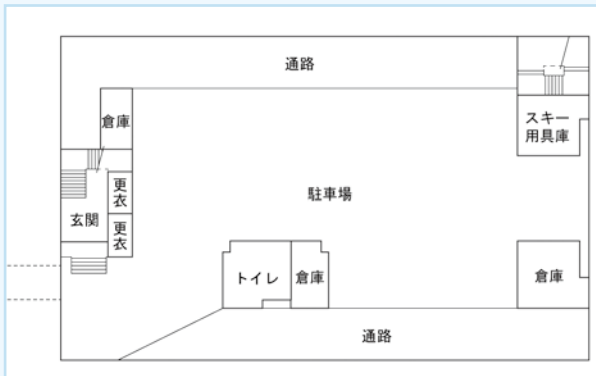


- 工 事 名 只見小学校体育館改築工事
- 工 事 場 所 南会津郡只見町大字只見字上ノ原 地内
- 主 要 用 途 小学校（体育館）
- 事 業 年 度 平成21～22 年度
- 構 造・規 模 R C造一部鉄骨造3階建 延床面積 1,992 m<sup>2</sup>
- 事 業 費

項 目	事業費 (A+B)	補助金額 (A)	町負担分 (B)
基本実 施設 計費	14,050,050 円	12,000,000 円	2,050,050 円
地質調査費	907,200 円	0 円	907,200 円
監 理 費	7,350,000 円	6,000,000 円	1,350,000 円
工 事 費	369,041,400 円	323,418,000 円	45,623,400 円
計	391,348,650 円	341,418,000 円	49,930,650 円

**新体育館を  
紹介します!**

**こんなつくり  
になっています!**





# 平成22年度

## 地域人材育成ダイヤモンドプラン事業 ふるさと只見・人材育成講座

### 最終講座 「松下政経塾研修」を終えて……

今年度からスタートした、町教育委員会重点事業「ふるさと只見・人材育成講座（1期2年の講座）」も一年目が修了し第一期生の皆さんは折り返し地点を迎えました。「第六次産業を興す起業家の育成」として受講されている11名の皆さんは、カリキュラムに基づいた講座（研修）を受け知識を習得、それぞれの目標に向かって確実に歩んでおられます。

第一期生11名のうち7名の皆さんは、一年目の最後となる講座として、2月5日に神奈川県茅ヶ崎市の松下政経塾で「松下政経塾紹介プログラム」を研修されました。

今回の研修を受講され一年目のカリキュラムを終えられた皆さん、7名のご感想や二年目に向けての意気込みなどを伺いましたので紹介いたします。  
(9ページに掲載)



▲松下政経塾を訪れた第1期生の皆さん

#### 「松下政経塾」って…？

松下幸之助氏が私財を投じて1980年に創立。

- ▶ 自ら問題を提起し、自分で答えを出すという「自修自得」の精神を持って学ぶ場所。
- ▶ 31年間で卒業生240名余り。政治分野、経済分野、教育研究、マスコミ分野などで活躍する人材が育っている。

#### 「松下政経塾紹介プログラム」って…？

- ▶ 「建塾の理念」のVTR鑑賞や松下政経塾の概要説明など
- ▶ 塾生発表と質疑応答
- ▶ 研修塾の塾頭、副塾頭の講話と質疑応答
- ▶ 塾内見学

などを行うプログラムです。

### 第一期生 二年目のカリキュラム (予定)

- ▽ 4月19日(火) 「ビジネスプランの計画」① 合同会社 阿部マネジメントオフィス
- ▽ 5月20日(金) 「地産地消の推進」 NPO素材広場
- ▽ 6月23日(木) 「農家レストランの 取り組み(視察研修)」 巻町角田山自然館(新潟県)
- ▽ 7月1日(金) 「ビジネスプランの計画」② 合同会社 阿部マネジメントオフィス
- ▽ 7月26日(火) 「特産品の生産・加工・販売について」 南会津食のルネッサンス
- ▽ 10月4日(火) 「只見米の付加価値の創造(視察研修・会津若松市内)」
- ▽ 10月14日(金) 「ビジネスプランの計画」③ 合同会社 阿部マネジメントオフィス
- ▽ 12月9日(金) 「ビジネスプランの計画」④ 合同会社 阿部マネジメントオフィス
- ▽ 2月28日(火) 閉講式「ビジネスプラン発表」



### 佐藤 弘さん (叶津)

ポケットマネーで作った松下政経塾は想像以上に凄いものだ、と、感心して拝見して参りました。

「塾是」「塾訓」「五誓」といろいろな話を聞き感動いたしました。

研修のやり方も「自修自得」「切磋琢磨」「現地現場」等々。

いろいろ研修プログラムが組み、私のような凡人では「手が届かないな～」と感心したり、驚いたりしましたがとても実りのある研修でした。

茶室に直筆の「素直」という文字の掛け軸が、自分自身に当てはめてみると反省仕切りでした。

人も政治も作るものだとは昔より理解していましたが、ここで再度確認してきました。

### 目黒 道人さん (楢戸)

これといったカリキュラムは特に無く、自分でテーマを設定して研究する3年間。

全ての時間を研究に没頭することができる環境を与えられます。

あとは自分を律してテーマ研究を続けられるかどうか。逆に言えばそれほどの思いと信念が無ければ入塾は認められないのでしょうか。

松下翁曰く「運と愛嬌」。

この言葉を胸に私も人材育成講座の一員として、経営者の一人として、世の中に多くの機会を創出できるよう自修自得に励みたいと思います。

### 山内 幸三さん (布沢)

夢を背負って生きて行く（心地良いプレッシャーを感じながら）

町教委が主催する人材育成ダイヤモンドプランに参加させていただき、普段の環境では知り得ることの出来ない多くのことを学ばせていただいております。

この講座に参加させていただくにあたり、自分なりにテーマを持ち、学びの必要を感じながらも何かいま一つ充足感を味わえずにありました。

今般の視察研修に参加したことでこの部分の曇りが少しではありますが晴れた感が致します。

### 吉津 健さん (黒谷)

松下政経塾設立の趣意について、昭和54年に松下氏が作成された内容の趣意書があったが、30年が経過した今の世の中とほぼ変わらないことに驚きを感じた。

研修スタイルにおいては、常勤講師を置かず塾生自らの自修自得を重んじた方針は塾生のやる気と成長に繋がるものと感じた。

今回の研修に参加し人材育成について気付いたことは、自分の思い（志）を持ち、それに向かい悩み研究を重ねながら進むこと。そのためには素直な心や高い志、元気（忍耐）が重要であり、常にその想いを忘れずに発展していく人材を育成していくことが本当の人材育成だと思う。そんな人材を目指し残りの研修を頑張りたいと思う。

### 星 美弥子さん (小林)

松下幸之助氏の理念の『素直な心』『志』『元気な人』『実践力』。中でも『素直な心』は、第1に私心がないこと、第2に謙虚に耳を傾けること、第3に全ての人を師にしていけること、第4に寛容な心を持つこと、人間全てに言えることと肝に命じました。

塾頭から松下氏の「松下政経塾は、人間を磨き、志を磨く道場です。」という教えに触れることができ感動いたしました。

副塾頭から「理想の政治家はまだ出ていない」との言葉に、理想と現実の差を感じました。

30年前に語られた松下氏の言葉が今の時代にぴったりとしている。政治という前に、とにかく人間教育、人材育成の難しさである。「素直な心」を肝に命じ、みんなで頑張っていきたいと思う。

### 目黒 孝幸さん (只見)

今回の研修に参加して私が非常に感銘を受けた言葉、それが「自修自得」である。

自ら問題提起し、自ら研究し、自ら答えを導くという意味では、松下政経塾の塾訓に登場するもので、いわば松下政経塾の根幹であると感じた。

3年間という限られた時間の中で、それらを成し遂げることができる塾生の熱意にはただただ頭が下がる思いがした。人材育成事業だけでなく、普段の仕事にも精神的な部分で活かすことができる部分が多くあり有意義な内容であった。

また、次年度以降のプログラムについて、1期生11名が一つのチームとなり課題解決のための知恵を出し合い、そこからビジネスプランを作成することのほうが良いのではないかと。自らが課題解決の方策を考える、そういった意識を常に持ち続けていきたい。

### 山内 翔さん (二軒在家)

常勤の講師がいない、というのには驚いた。「自分で研究テーマを見つける」そこから全てが始まるというのは、妙に納得がいくし、説得力もあった。自らこの国の、社会の、経済の課題を研究テーマにし、世の中のために勉強し、還元する、活躍する。まさに、塾を卒業された方々を見ればそれがわかる。

私は、「本気」ではないかもしれない。しかし、35歳までに本気になれば、松下政経塾に学びに行きたいと思う。

### これからの人材育成

第一期生の皆さんには、この一年間に研修されたことを基礎に、二年目も自己の目標に向かってカリキュラムに取り組んでいただきます。

さらに、今後は平成23年度から新たにスタートする、二期生「産業を興す人材育成」そして、三期生「集落を支援してくれる人材育成」それぞれの受講生を募集していきます。これからも、地域の発展には不可欠なリーダー的人材を育成していくことを目的に充実した講座を計画していきますので、よろしくお願いいたします。



# ベストを尽くす選手・チームの勝利を信じ熱い声援

## 第49回只見町民スキー大会

白銀のゲレンデがまぶしいほどの晴天に恵まれた2月20日、絶好のコンディションのなか、只見スキー場で第49回町民スキー大会が行われ、町民134人が参加。華麗そして力強い滑りで練習の成果を発揮しました。



▲大回転小学校男子4年の部第1位「渡部賢太郎くん」

春の到来を感じさせるような雲ひとつない青空のもと、就学前の子どもから70歳代の方までの皆さんが参加して、元気に競技を行い冬のスポーツを思いっきり楽しみました。

場内放送による開会式では、大会長の目黒長一郎只見町体育協会長が大会宣言を行い、続いて目黒町長があいさつを述べ、競技が開始されました。アルペン、クロスカントリーそれぞれに練習を重ねてきた選手がタイムを競い、爽快な汗を流していました。

距離競技小学校リレーでは、4年生から6年生が参加、各校とも毎日厳しい練習を行ってきた成果が滑りに表れ、先生や保護者の感動を呼んでいました。特に、男女ともに明和小学校が前回に続き優勝するというすばらしい成績を収めました。競技指導者の方も「年々技術が向上し上達している。児童生徒のレベルもアップしているのでは」と感想を話していました。成績は次のとおりです。

(11ページに掲載)



①最年長「菅家亥三男さん」の力強い滑り  
②スノーボード大回転小学校女子の部第1位「渡部瑠唯さん」  
③クロスカントリー中学男子リレーで快心の滑り





町民スキー大会



▶明和小A (女子)

明和小学校  
男女優勝



◀明和小A (男子)

クロスカンントリー  
リレー  
優勝チーム



◀中学校男子の部  
只見中I

競技結果 (敬称略)

大回転

▼未就学児の部

①吉津墨 (黒谷) 35秒67 ②鈴木詠人 (只見) ③芳賀愛歩 (只見)

▼小学校

【男子1年の部】①山内浩希 (明和小) 57秒81 ②新国太陽 (只見小) ③鈴木涼 (只見小)

【女子1年の部】①吉津花恋 (只見小) 1分4秒97 ②渡部千春 (朝日小) ③五十嵐せな (只見小)

【男子2年の部】①目黒拓海 (只見小) 58秒45 ②芳賀雄大 (只見小) ③吉津隼馬 (朝日小)

【女子2年の部】①酒井咲星 (只見小) 59秒54 ②新国理紗 (只見小) ③鈴木美羽 (只見小)

【男子3年の部】①齋藤結 (朝日小) 51秒19 ②大竹力 (明和小) ③菅家尚真 (朝日小)

【女子3年の部】①鈴木萌 (只見小) 59秒16 ②菅家夏芽 (只見小) ③増田樹 (朝日小)

【男子4年の部】①渡部賢太郎 (朝日小) 53秒2 ②吉津遥 (朝日小) ③菅家空 (朝日小)

【女子4年の部】①星鈴果 (朝日小) 1分5秒91 ②鈴木菜美 (只見小) ③新國かすみ (只見小)

【男子5年の部】①目黒裕大 (朝日小) 52秒02 ②鈴木道也 (只見小) ③鈴木翔 (只見小)

【女子5年の部】①梁取奈生 (明和小) 1分4秒08 ②酒井結咲 (只見小) ③山内綾 (只見小)

【男子6年の部】①吉津悠真 (朝日小) 1分1秒7 ②新国拓真 (只見小) ③菅家雄矢 (只見小)

【女子6年の部】①星一穂 (朝日小) 1分7秒48

▼中学校

【男子の部】①目黒大成 (只見中) 49秒81 ②目黒健太 (只見中)

▼一般

【女子2部】①新国美紀 1分5秒95 ②五十嵐美香

【男子1部】①山内翔 1分11秒79

【男子2部】①五十嵐利明 56秒39 ②高島徳親 ③一条昭一

【男子4部】①菅家玄三 男 1分15秒24

▼小学校

【女子の部】①渡部瑠唯 (朝日小) 37秒11

▼一般

【高校生一般男子の部】①吉津一博 26秒95 ②五十嵐健司 ③五十嵐浩佑

【男子5年の部】①梁取水咲 (明和小) 5分08秒 ②八久保洋介 (朝日小) ③目黒豊 (朝日小)

【男子6年の部】①馬場那央也 (明和小) 4分28秒 ②梁取陸 (明和小) ③高木竹徳 (明和小)

【女子4年の部】①大塚琴美 (只見小) 9分25秒

【女子5年の部】①角田妃菜子 (明和小) 6分06秒

【女子6年の部】①栗城涼花 (明和小) 5分23秒 ②馬場楓 (明和小) ③齋藤咲希 (明和小)

▼中学校

【男子の部・クラシカル】①馬場康平 (只見中) 9分10秒 ②柳下一貴 (只見中)

【男子の部・フリー】①菅家将志 (只見中) 6分51秒 ②一条英昭 (只見中) ③五十嵐高弥 (只見中)

【女子の部】①山内結 (只見中) 9分27秒

▼小学校

【男子の部】①明和小A 20分18秒 ②朝日小A ③只見小A

【女子の部】①明和小A 23分04秒 ②明和小B ③只見小A

▼中学校

【男子の部】①只見中I 18分06秒 ②只見中III ③只見中II

スノーボード大回転

▼小学校

【男子4年の部】①上野慎太 (只見中)

距離

距離リレー

▼小学校

【男子5年の部】①梁取水咲 (明和小) 5分08秒 ②八久保洋介 (朝日小) ③目黒豊 (朝日小)

【男子6年の部】①馬場那央也 (明和小) 4分28秒 ②梁取陸 (明和小) ③高木竹徳 (明和小)

【女子4年の部】①大塚琴美 (只見小) 9分25秒

【女子5年の部】①角田妃菜子 (明和小) 6分06秒

【女子6年の部】①栗城涼花 (明和小) 5分23秒 ②馬場楓 (明和小) ③齋藤咲希 (明和小)

▼中学校

# 各種生活支援事業を充実

・安心な冬の生活を確保することを目的に、  
事業の充実を図るため、次の事業を緊急的に  
定例議会2月会議において可決されました。



手続きは  
こうなります。

## 只見町除雪支援保険事業制度 の追加支援措置について

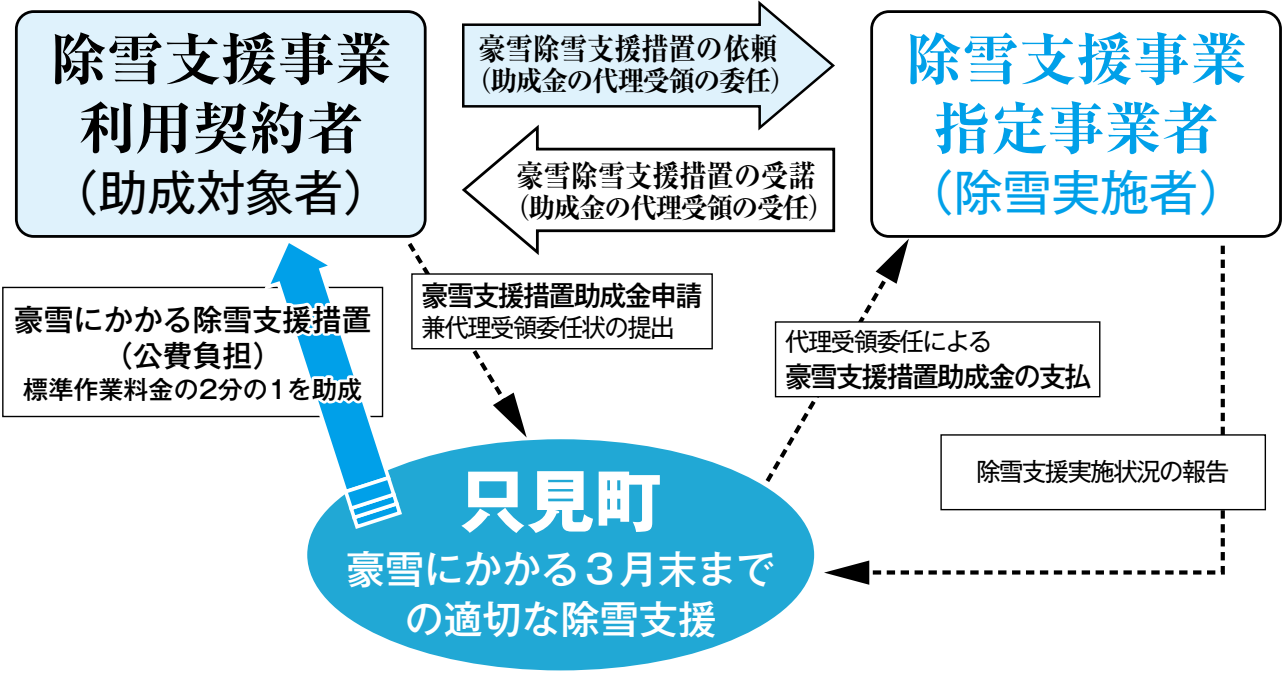
高齢者が安心して冬期間の日常生活を営めるよう安定的な除雪作業の支援を図ることを目的に、平成19年度よりスタートした「只見町除雪支援保険事業制度」ですが、本年1月の記録的な大雪により、除雪事業者による除雪作業が平年以上の作業回数となったことから、町では同

高齢者が安心して冬期間の日常生活を営めるよう安定的な除雪作業の支援を図ることを目的に、平成19年度よりスタートした「只見町除雪支援保険事業制度」ですが、本年1月の記録的な大雪により、除雪事業者による除雪作業が平年以上の作業回数となったことから、町では同

事業の追加支援措置を行うことにしました。

内容につきましては、規定されている標準除雪作業費の2分の1を追加で助成し、引き続き3月末までの間、適切な除雪支援を、除雪事業者に実施していただく支援措置です。

### 豪雪にかかる除雪支援措置（助成対象の方は町に申請が必要です）



○助成対象者には、別に通知が届きます。



# 高齢者の冬の暮らしに安心を

町では、豪雪対策事業の一環として、安全  
高齢者世帯などを対象とした各種生活支援事業  
実施いたします。これは2月21日の12月

## 福祉灯油緊急

## 助成事業について

積雪寒冷地に暮らす町民の方  
の安心実現のため、町では生活  
支援緊急対策として、高齢者世  
帯などを対象に暖房用灯油にか  
かる購入費の助成を行うことに  
しましたのでお知らせします。  
助成の対象となる世帯や助成  
金額は次のとおりです。

### 【助成対象世帯】

- ▼家族全員が住民税非課税で、65歳以上の高齢者のみで構成される家庭
- ▼重度障がい者などがある家庭
- ▼18歳未満の子どもを有するひとり親を含む家庭

### 【助成金額】

- ▼一世帯あたり5千円分の灯油受給券を配布します。

### 【交換方法・期限】

▼灯油受給券の配布を受けた方は、町が指定した町内の事業所で、3月末までに灯油と交換していただくこととなります。灯油受給券が使える町内の指定事業所は、次のとおりです。

### 【指定事業所】

- ▼(有)さかい商店(只見)
  - ▼只見郵便運送(有)(只見)
  - ▼会津みなみ農協只見給油所(福井)
  - ▼(有)倉田屋(黒谷)
  - ▼南会商事(有)(大倉)
  - ▼菊地商店(梁取)
- 以上の6事業所となります。

## 福祉灯油受給券(見本)

〈おもて〉

福祉灯油受給券		発行No.9999
受給権者: 只見太郎 様		
1,000円		
発行年月日	平成23年2月25日	
見本	発行者 只見町団	

〈うら〉

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本券での換金及び下記の商品以外の支給を受けることは出来ません。</li> <li>○ 本券は他人に譲渡又は転売はできません。(受給権者及びその家族のみが使用できます。)</li> <li>○ 本券で引き換えできる商品は「暖房用灯油」のみです。それ以外の商品には使用できませんのでご注意ください。</li> <li>○ 本券を利用できる販売店は下記のとおりです。 【(有)さかい商店】【只見郵便運送(有)】【会津みなみ農協只見給油所】 【(有)倉田屋】【南会商事(有)】【菊地商店】</li> <li>○ 本券の有効期限は、平成23年3月31日までです。</li> <li>○ 本券でつり銭は出ません。</li> <li>○ 発行者・・・只見町(問合せ先 保健福祉課 0241-84-7010)</li> </ul>	見本
--	----

対象の世帯には  
5枚配布されます。  
期限内に灯油と  
交換してください。

【お問い合わせ】  
保健福祉課 福祉班  
電話 84-7010

思い出を胸に輝ける未来へ新たな旅立ち  
**福島県立只見高等学校卒業証書授与式**



▲卒業証書を受け取る「五十嵐梨紗さん」

雪解けの季節が待ち遠しい3月1日、平成22年度第47回卒業証書授与式が只見高等学校体育館で行われ、鈴木健司只見高等学校長から、卒業生代表の五十嵐梨紗さんに53名の卒業証書が手渡されました。

鈴木学校長は式辞で「自分で考えたことは信じて続ける。実現に向け努力を続けることが大切。小さなことでも迷わず続ければ心と体にしつかりと根付き実力になる。挑戦する気持ちを忘れずに頑張ってください」と述べました。

続いて目黒町長は「勇気をもって新たな一歩を歩んでください。将来の自分を考え行動してください。人生はチャレンジの連続、蓄えてきた力を発揮し頑張ってください」と祝辞を述べました。

在校生代表送辞で、渡部凌輔さんは「先輩たちは私たちの憧れ。憧れは向上心

志を胸に新たな旅立ち  
**只見町山村教育留学生第7期生送別式**

奥会津学習センターでは、2月28日、只見町山村教育留学生第7期生の送別式が行われ、平成22年度は留学生5名が新たなスタートに向け旅立ちました。

はじめに、齋藤修一教育長が「学校での勉強、部活、そして寮生活で経験したことを糧にこれから頑張ってください。目標から逃げないこと。人生は常に自分との戦いです。自分に勝って自分の夢をつかんでください」とあいさつを述べました。

3月1日に卒業式を迎える5名の留学生からは「寮生活で学んだことをこれからも活かしていきたい」、「人との出会いを大切に頑張っていく」などと三年間を思い起こし、あいさつをしました。



▲奥会津学習センターを巣立つ5名の留学生

齋藤教育長からは、留学生一人一人に記念品が贈られ、送別の意を表しました。

送別式には、学習センターを管理する鈴木慎介NPO法人ゆいネット只見理事長も出席され、あいさつを述べ留学生を激励しました。

**平成22年度  
 福島県統計功労者  
 表彰**

統計調査の活動に永年にわたりご協力、ご尽力いただいた2名の方が福島県統計功労者表彰を受賞されました。

表彰式は2月14日に杉妻会館(福島市)で行われました。受賞者は次の方々です。

- ▽福島県知事表彰  
 吉津 友喜さん(黒谷)
- ▽農林水産大臣表彰  
 2010年世界農林業センサス(調査員)  
 目黒 良一さん(只見)



## 安齋憲治教諭が福島県優秀教職員を受賞

只見小学校の安齋憲治教諭が、福島県教育委員会が行う平成22年度の「教育・文化関係表彰」で優秀教職員として表彰されました。この表彰は、全国一位レベルで活躍した児童生徒や、学習指導などで顕著な功績を挙げられた教職員を特別功績者として表彰するものです。

只見小学校の安齋憲治教諭が受賞され、表彰式は2月10日に福島テルサ（福島市）で行われました。安齋教諭は、教務主任として学級事務の効率化を図られ、国語科の指導では学び合いの時間の充実に努められています。また、学級担任として対話を大切に指導されています。このような日々の活動が評価され優秀教職員となりました。



▲表彰状を手にする安齋教諭と目黒町長(右)と齋藤教育長(左)

## 第64回福島県下小・中学校音楽祭(第3部創作)

### 只見中の「飯塚かすみさん(3年)」が金賞を、 「飯塚奈央さん(2年)」が銀賞を受賞



▶金賞の「飯塚かすみさん」(左)

◀銀賞の「飯塚奈央さん」(右)

福島県音楽教育研究会の主催で行われた第64回福島県下小・中学校音楽祭(第3部創作)で、只見中学校の「飯塚かすみさん(3年)」が金賞を、「飯塚奈央さん(2年)」が銀賞を受賞し、さらに只見中学校が学校賞を受賞しました。

第3部創作とは、作曲のコンクールで与えられた詞に曲をつける部門と、与えられたモチーフを基に続きの旋律を展開させていく部門の二部門があります。

同じ学校の生徒が2名以上受賞した場合、その学校には学校賞が贈られます。今回は参加校185校、参加生徒4643名で審査会が行われ、金賞3名、銀賞7名のなかに只見中生徒2名の作品が選ばれました。

只見中では、全校生徒を対象に音楽の授業で創作を行い、ほとんどの生徒が作品を提出、それを学校内で選抜し出品しました。受賞された皆さん、おめでとうございます。

## 只見町地域医療懇談会

南会津・只見の地域医療を考える

2月2日に明和、9日に只見、17日には朝日の各地区センターで、只見町地域医療懇談会が開かれ、多くの町民の方々が参加されました。

はじめに、南会津・只見地域の医療の現状について、朝日診療所の佐竹秀一所長から説明がありました。佐竹所長は、南会津は医師が少なく大きな病院まで時間がかかることなどの問題点や只見町の課題として介護施設をもっと充実させること、また、診療所体制のレベルアップを図っている現在の取り組みなどについて話され、これからは、地域住民みんなで医療を盛り上

げていくこと、地域ぐるみで地域医療をつくっていくこと、そして、みんなで真剣に只見の医療を守っていくという強い意識が必要と、思いを述べられました。

次に、救急医療の現状について、南会津広域消防署只見出張所の橋川英樹消防士長から説明があり、懇談に入りました。参加者からは、朝日診療所の医療体制の充実や、医師確保などの意見や要望が出され、地域医療についてみんなで考えることができた懇談会となりました。



▲医療の現状を説明する佐竹秀一所長



▲懇談で意見を述べる参加者

## 豪雪の只見で大活躍

# 除雪ボランティアの皆さん 「ありがとうございます」

「NPO法人ハートネットふくしま」の皆さん  
「只見町シェルナツハの会」の皆さん [2月5～6日 只見・塩沢地区]



「福島大学の塩谷弘康教授と  
ゼミの学生」の皆さん  
[2月22日 布沢地区]



「只見高等学校・野球部員」  
の皆さん  
[2月6日 只見温泉保養センター]





## 効 学びの習慣講演会 果的な学習習慣を身につけよう

明和小学校で、2月23日に4～6年生を対象とした「学びの習慣講演会」が開かれました。講師の誠心ゼミナール塾長「皆川誠治さん（会津若松市）」は、算数の問題を出題され児童に問いかけながら楽しく分かりやすく解説されました。また、勉強やスポーツで大切なことは各学年での学習や基礎をしっかり覚えること、自分に負けない、やると決めたことは必ずやることなどと話されました。



▲算数の問題を真剣に解く児童

## 自 朝日小学校・校外学習 自然豊かな只見を再認識



▲毛皮の感触を確かめる児童

朝日小学校の3年生児童11名が、ただみ・ブナと川のミュージアムで校外学習を行いました。ブナセンター主任指導員の新国勇さんが講師となり、只見に生息する貴重な昆虫や動物などをオリジナルのスライドを使いクイズ形式で紹介、楽しく学びました。また、実際に動物の毛皮に触れ感触を確かめたりして動物愛護の心も向上させました。

## 心 ひなまつり弁当 温まる手作りのおいしさを…

只見町食生活改善推進委員会では、毎年、3月3日のひな祭りに70歳以上の一人暮らしの方を対象に「ひなまつり弁当」をお届けする、只見町社会福祉協議会の事業に協力しています。今年も推進委員会の方々が、一品一品真心込めて手作りしました。作りたての温かいお弁当は、民生児童委員の皆さんが、204人の方々に届けられました。お弁当を手にした方は、ひな祭り気分を味わいました。



▲ひなまつり弁当を受け取る一人暮らしの方

▲ひなまつり弁当

## 元 ひなまつり会 気な歌声ホールいっぱい…



▲手話をしながら歌うさくら組の保育所児

3月3日はひなまつり。朝日保育所ではステージにひな人形が飾られたホールに保育所児が集合。ひなまつり会が行われました。みんなで元気にうれしいひなまつりを歌い、ひなまつりのお話をお行儀よく聞きました。年長のさくら組さん10名は一生懸命に覚えた手話をやりながら、みんなの前でうれしいひなまつりを歌い拍手が送られました。



# Anna先生のLife in JAPAN Vol.5

■ Anna・George  
1987年生まれ。英国ノーフォーク出身。  
2010年8月から只見町英語指導助手。  
小学校と中学校で語学の指導を行います。

毎日が過ぎるのがとてもはやいですね！こんなにも晴れた暖かい日が続くと、春がすぐそばまで来ているみたいですね。

もう1年、日本で働くことが決まって幸せに思っています。日本には、行きたいところやしたいことがまだまだたくさんあります。5月にはイングランドから友達が来るので、京都・大阪・奈良や日光にいつしよに行こうと思っています。もちろん、只見や福島も紹介するつもりです。彼女も日本を気に入ってくれたらいいなあと思っています。

2月にはさつぽろ雪まつりに行くことができました。フェリ

ーを使ったのですが、仙台から16時間かかりました。雪まつりはとても良かったのですが、たくさんの方が来ていたので、かなり混んでいました。私は氷の像が気に入りました。天気も良く、あちこち歩き回ることができました。いろんな種類のラーメンやアイスクリームを食べることができたのも、いい思い出です。札幌のラーメン横丁はとて有名だと聞いていたので、そこでのいろいろなラーメンを味わうことができました。夏にラベンダー畑を見に、北海道にまた行きたいなあと思います。

今現在、只見中の3年生は高校入試に向けて準備をしています。中学校を卒業してしまうのは寂しく感じるでしょう。ですが、素晴らしい未来が待っていることと思うので、がんばってほしいです。来年度、新1年生が入学し、進級する1・2年生のみなさんといっしょに勉強できることを楽しみにしています。

今年、マラソンや只見での登山にチャレンジしたいです。とても大変だとは思いますが、私なりにがんばりたいです。

(訳・只見中・福地)

## 広報ただみ診療所

朝日診療所 医師 高柳 宏史

### 「1」の提案 Smart Life Project (スマートライフプロジェクト)

こちら只見に赴任してから2回目の冬を経験させていただきましたが、只見で時間を過ごすのも今月いっぱいとなりました。4月からは喜多方市に新しくできる喜多方地域・家庭医療センターに赴任することになります。この2年間患者さんやその家族と関わりを持たせていただきましたが、本当にいろいろと勉強になりましたし、2年間を終えて自分の成長を自分自身で感じる事ができます。

健康である只見町を実現するための方法というのは住民全体で作る町づくりといっても過言ではありません。

今回は特に企業・団体がどのように町の健康づくりに参加するかという点についてお話したいと思っています。その方法の一つとして、「Smart Life Project (スマートライフプロジェクト)」という活動について紹介したいと思います。

この活動は厚生労働省が主体となり平成23年2月に始まったプロジェクトです。このプロジェクトは、企業・団体が積極的に社員や職員に対して健康づくりのためのライフスタイルについて啓発活動を行うことで、なかなか医療や保健の専門職と接触の少ない範囲の人々に健康の意識を高めることで将来の疾病を予防し、健康寿命を延ばしていくことを目的としています。

詳しくはホームページを見て頂きたいのですが、啓発する内容は3つです。「運動」「食事」「禁煙」です。さまざま

な取り組み方がありますが、簡単に説明すると、「運動」では、毎日10分の運動、「食事」では、1日さらに100gの野菜の摂取を追加すること、「禁煙」はもちろん禁煙です。

禁煙に関してですが、外来でなかなか禁煙できない人の話を聞くと、職場の同僚が喫煙しているという方がいらっしゃいます。休憩時間の時に同僚から勧められることや、吸っている人が身近にいるとまた吸いたくなると言われていました。そういった職場の環境がもしも変われば、禁煙を考えて実行するタイミングも禁煙しやすくなると思いませんか？

ぜひ、行政、専門職、住民、企業・団体のそれぞれが只見町の健康づくりに協同して関わり、健康な只見町の実現へ一歩進めることを願います。

本当に簡単ですが、健康な只見町を実現するための企業・団体が関わることにについて紹介させていただきます。また、最後に私事ですが2年間温かく迎えて頂いた只見町の住民の方に感謝します。ありがとうございます。

Smart Life Project ホームページ  
<http://www.smartlife.go.jp/>



# 町史

## ついでにおきの話

200

長岡・河井継之助記念館友の会会員  
高梁方谷会会員

小名 泰裕

### 長岡でもなく 会津でもなく

めな死を迎えることによって、長岡人が持つ河井継之助の恨みのいくらかは昇華されたかもしれません。

「河井継之助は、長岡城下で討ち死にするべきであり、その屍は捨て置かれその首は時山直八（\*1）が戦死した朝日山に晒されるべきであった」と、私は思っています。継之助もその覚悟は出来ていたに違いありません。彼は、歴史の負の遺産を死後も背負うべきでした。

だが、彼の思いと裏腹に、彼を乗せた担架は会津に向かいま

す。ところが、天は、彼を只見までは生かしたのですが、会津若松までは生かさなかつたのである。

それは、河井継之助にとっても只見にとっても幸運でした。もし、長岡で死んでいたならば、少なくとも河井継之助記念館は、平成18年までは出来なかつたであろうし、終焉の間も北越戊辰戦争で焼失、あるいは太平洋戦争の空襲で焼けたであろうことは間違いありません。

また、会津若松にたどり着いたところで、白虎隊の悲劇に埋もれてしまい、終焉の地には碑が建っているだけであつたでしょう。少なくとも、会津若松に記念館が造られたとは思われません。長岡、会津、どちらにしても決して終焉の間は残らなかつたのです。

本龍馬などです。しかし、彼らの終焉の間は残っていません。単に戦争で焼けたというわけではなく、その価値が見出されるまえに建物は処分されているのです。しかし、河井継之助は違いました。幸いにも只見という山間部、つい最近まで陸の孤島であつたがゆえに河井継之助の終焉の間が残りました。

昭和41年に、初代河井継之助記念館ができ、平成5年に立派な二代目河井継之助記念館が新築されました。記念館には、終焉の間や遺品、大河ドラマで使ったガットリング砲、高橋英樹が着用した羽織、袴も展示しています。

河井継之助が引き起こした北越戦争は、本来ならば、起こさなくてもすむ戦、だつたはずで

河井継之助が塩沢村で亡くならなかつたら、この戊辰戦争の歴史的な人物の記念館は、只見町には存在しません。

数年前から私は、8月16日の河井継之助墓前祭に参加し、直会にも出席しています。真夏でも、初夏を想わせる爽やかな気候の中で墓前祭が執り行われます。直会が開かれる公民館は

川魚と山菜の料理、冷えた花泉は格別です。  
『峠』の雛形といわれる司馬遼太郎の短編小説『英雄児』で、「英雄というのは、時と置きどころを天が誤ると、天災のような害をすることがあるらしい」と書いて終わっています。天はその置きどころを誤つたのを後悔したのか、その死にあつては、もっともふさわしい場所を選んだのです。



◀墓前祭後、河井継之助を語る会でスピーチする筆者

とができぬ戦争であつたことは分かつていたはずで

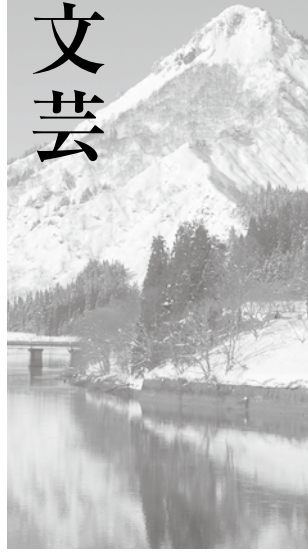
幕末維新、家屋で非業に斃れた英雄もいます。高杉晋作、坂

河井継之助墓前祭に参加し、直会にも出席しています。真夏でも、初夏を想わせる爽やかな気候の中で墓前祭が執り行われます。直会が開かれる公民館は



▲会津若松市建福寺にある河井継之助埋骨の地碑

# 町民文芸



## 只見短歌会

一月詠草

大塚栄一 指導

若者の駅伝に沸く正月のテレビに年甲斐なく興奮す  
馬場 八智

今の仕事軌道に乗りしか子の許に懇ろな歳暮幾つか届く  
古川 英子

若き日の職場の友の死を悔み思ひ馳せつつ独り香焚く  
吉津 政枝

施設より帰りて夫に香供へまた新年になりしと話す  
五十嵐 英子

小正月の団子作るに粉出せば四人の孫は喜々として寄る  
目黒 富子

豪雪の対策本部設置とふ降り継ぐ朝の放送は告ぐ  
渡部 ゆき子

久々の孫の電話は下の子の未だなほらぬ中耳炎を言ふ  
皆川 恒子

新聞を配るに独り居の友は玄関に靴を幾組も置く  
五十嵐 夏美

先に逝きし夫を守りて行くならん心の支への歌詠みつぎて  
齊藤 ちひろ

正月を避けて帰省の子と共に温泉にゆけば過ぎし日思ふ  
渡部 ヨリ子

つね狭く感じてをりしわが家も独りの留守居は広くて寂し  
新国 洋子

(出詠順)

## 只見俳句会

二月例会

目黒十一 指導

日に三度雪片付けの喪正月  
あと先も見えぬ雪道初句会  
敦子

風よけの帽子目深に初句会  
雪女来そうな夜よ飴煮つまる  
礼

大雪や七草バック並ぶ店  
談話室つられて笑う隙間風  
邦男

春暁や運休告げる只見線  
表札に母の名残る遠雪崩  
恒夫

朝毎に箱尺沈む雪の嵩  
風花や二十三区の子供たち  
吉児

飴詰めや口すばませて吹雪く夜  
曲り屋に二人だけなる鬼やらい  
隆堂

東京の子等来てはしゃぐ春炬燵  
屋根替えの誉めて見上ぐる天守閣  
邦夫

揚げ物の出店の列に春の雪  
飴よばれ外の寒さを言わずおく  
笑羊

蕎麦捏ねる鉢にひび入り三代目  
山里の家並みや初日やわらかに  
リウコ

手と手と手顔と顔顔どんどの日  
夜着の衿湿りし朝の静かさよ  
洋子

石たたき足を速めて雪解水  
「火の用心」貼って華やぐ春座敷  
一穂

座を変えて思いを変えて春炬燵  
予寒なお一人昼餉の干物焼く  
康女

トタン屋根一塊の雪光りおり  
雪解けの水の一筋夕路肩  
修一



# 今月のお知らせ

## 電話番号

総務企画課	
総務班	☎ 82-5050
	☎ 82-5210
	☎ 82-5220
企画班	
町民生活課	
税務班	☎ 82-5110
町民班	☎ 82-5100
保健福祉課	
保健班	☎ 84-7005
福祉班	☎ 84-7010
産業振興課	
農林班	☎ 82-5230
交流推進班	☎ 82-5240
環境整備課	
地域整備班	☎ 82-5270
生活環境班	☎ 82-5280
会計室	☎ 82-5120
議会事務局	☎ 82-5300
農業委員会	☎ 82-5230
教育委員会	☎ 82-5320
学校給食センター	☎ 84-7180
只見保育所	☎ 82-2219
朝日保育所	☎ 84-2038
明和保育所	☎ 86-2249
朝日診療所	☎ 84-2221
(歯科)	☎ 84-2612
訪問看護ステーション	☎ 84-2130
こぶし苑	☎ 84-2101
保健福祉センター	☎ 84-7005
只見地区センター	☎ 82-2141
朝日地区センター	☎ 84-2111
明和地区センター	☎ 86-2111

## RECRUITMENT

### 募集

#### 只見町臨時職員

次により、募集します。

- 募集職種 事務補助員(1名)
- 勤務先 只見町役場本庁
- 業務内容 一般事務補助
- ※ 勤務時間、給与等は町の規定による。
- 応募資格 パソコン操作(マイクログソフトワード、エクセル等)ができる者
- 雇用期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日の間
- 応募方法 受験申込書(総務企画課総務班、朝日・明和地区センターにあります)に履歴書(市販のもの)を添付し、総務企画課総務班へ提出してください。

#### ● 応募期限

3月18日(金) 午後5時必着  
(郵送または持参により提出してください)

#### ● 採用考查 面接試験

#### ● 採用考查の日時

3月20日(日) 午前9時から  
只見町役場本庁で面接試験を行います(応募者に後日改めて試験実施の日程を通知します)

#### ▼ 問い合わせ

総務企画課総務班  
☎ 0241-82-5050

#### 西部環境衛生組合 臨時職員

次により募集します。

#### ● 雇用職種・雇用予定人員

臨時事務補助員 1名

臨時技能員 若干名

#### ● 応募資格

① 日本国籍を有する者で、南会津町(館岩地域、伊南地域、南郷地域)・只見町に住所を

有する者。

② 地方公務員法第16条(欠格事項)に該当しない者。

③ 年齢資格等

平成23年4月1日現在、満60歳未満の者。学歴は問いません。

④ 臨時事務補助員は、パソコン(エクセル・ワード)の操作ができる方

#### ● 勤務・待遇

① 勤務地 西部環境衛生組合

② 待遇 組合規則による。

③ 雇用予定期間(更新あり)

平成23年4月1日～

平成23年12月31日

#### ● 雇用の方法

① 書類審査及び面接を実施のうえ、雇用予定者に通知いたします。

② 面接日時・場所については、応募者に直接連絡します。

● 応募手続及び期間

① 応募手続

市販の履歴書に写真を貼り、必要事項を記入のうえ、

西部環境衛生組合に提出してください。

#### ② 応募期間

平成23年3月18日(金)まで(執務時間中に限ります)

郵便による申込みの場合は3月17日(木)までの消印のあるものに限り受け付けます。

#### ▼ 問い合わせ

〒967-0611  
南会津郡南会津町山口字下荒町2172-9  
西部環境衛生組合事務局  
☎ 0241-72-2639

#### 只見町消防団員

只見町消防団では、町民の安全・安心を守る消防団員を募集しています。年齢要件等は次のとおりとなります。希望される方は、ご連絡ください。

#### ● 要件等(男女不問)

平成23年4月1日現在で満18歳以上58歳未満の方

## 税 今月の納期

3月25日までに納めましょう

● 農集排使用料(3月分)

#### ● 待遇

▽ 只見町消防団条例の規定により出勤手当及び年報酬を支給  
▽ 5年以上活動された団員には退職時に退職報償金を支給  
▽ 公務災害補償や福祉共済制度などの補償制度あり

#### ● 活動内容

▽ 災害時の防災活動  
▽ 各種防災訓練への参加  
▽ 各種消防団行事への参加

#### ● その他

装備品については、消防団在職期間中は無償貸与となります。

#### ▼ 問い合わせ

町民生活課町民班  
☎ 0241-82-5100



## 女性消防団員

只見町消防団では、応急手当活動などを行なう女性消防団員を募集しています。入団を希望される方並びに興味のある方は、お気軽にご連絡ください。●女性消防団員が増えると、皆で相談・検討した独自の活動を実施できます。その他、各種消防団行事に出勤していただきます。

▼問い合わせ  
町民生活課町民班  
0241-8215100

●災害時は、被災者の救護や現地本部の後方支援などを行います。災害現場での放水やポンプ操作などは一切行いません。  
●待遇等詳細については、一般消防団員と同様となります。  
●短期間の体験入団等も可能ですので、ぜひお気軽にご相談ください。

## 国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施いたします。

試験名	受付期間 (郵送の場合は、受付最終日の通信日付有効)	第1次試験日
I種試験 (大学卒業程度)	4月1日(金)～4月8日(金) (インターネット又は郵送)	5月1日(日)
II種試験 (大学卒業程度)	4月11日(金)～4月20日(水) (インターネット又は郵送)	6月19日(日)
III種試験 (高校卒業程度)	6月21日(火)～6月28日(火) (郵送)	9月4日(日)

なお、申込用紙の請求や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページ又は下記にお問い合わせください。

問合せ先：人事院東北事務局 第二課 試験課  
TEL (022) 221-2022  
人事院ホームページ[<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]



## 自動車をお持ちの方へ

### 自動車の登録状況を確認してみましょう！

毎年自動車税の納付時期になると、県民の皆さんから次のようなお問い合わせを多数いただきます。

#### Q.「手放した自動車の納税通知書が届きました。なぜでしょうか？」

**A.** 自動車税は、4月1日(午前零時)現在の登録名義人である所有者(割賦販売等で所有権が留保されている場合は使用者)に課税されます。そのため、移転の登録や抹消の登録が行われていないと、もとの所有者に課税されることになります。

自動車を下取りに出したり、他人に譲ったときには、必ず移転または抹消の手続きをしましょう。

#### Q.「住所が変わって、住民票は移したのに自動車税納税通知書が来ません。どうしてでしょうか？」

**A.** 自動車税の納税通知書は、運輸支局に登録されている住所(自動車検査証に記載されている住所)に送っています。

住所が変わったときには、必ず運輸支局で変更登録の手続きをしましょう。

#### Q.「車検切れとなり、使用していない自動車にも、自動車税は課税されますか？」

**A.** 車検切れの自動車であっても、自動車としての機能を失っていない限り自動車税が課税されます。壊れて動かなくなったり、使用しなくなった車は運輸支局で抹消の手続きをしましょう。

抹消の手続きをすれば、翌月から課税されなくなります。すでに年税額を納めている場合には、抹消した翌月以降の税金は還付されます。

車を売買したとき、車の使用をやめたとき、住所を変更したときなどは、管轄の運輸支局で登録変更等の手続きをしましょう。

手続きを忘れずと使用していない車に税金が課されるなどトラブルの原因ともなります。

登録がお済みでない方は、忘れずに手続きしましょう。また、登録手続きを依頼した場合は、登録が済んでいることを確認しましょう。

福島県南会津地方振興局県税部  
電話 0241-62-5212  
0241-62-5214

## 町長室日誌

### 〈 2 月 分 〉

- 2日 地域医療懇談会(明和地区)
- 4日 福島放送ディレクター外来庁、只見小学校体育館完成披露、郡山女子大山形教授外来庁
- 7日 町商工会事務局長要望活動に来庁
- 8日 定例庁議、農業振興協議会
- 9日 南会津地方広域市町村圏組合管理者会、南会津地方土地開発公社理事会、会津高原ふるさと推進協議会理事会、南会津地方町村会総会、地域医療懇談会(只見地区)
- 12日 第39回只見ふるさとの雪まつり(～13日)、町長予算査定(～13日)
- 15日 只見小学校長及び安齋教諭受賞報告に来庁
- 16日 福島県林業公社理事会、只見高校振興対策会議総会
- 17日 町土地改良区副理事長葬儀参列、地域医療懇談会(朝日地区)
- 19日 渡部恒三代議士を囲む新春の集い
- 20日 町民スキー大会、からむし織の里雪まつり
- 21日 議会全員協議会、12月定例議会2月会議、JR坂下駅長来庁
- 22日 南会津地方町村議会議長会との懇親会
- 23日 福島県町村会定期総会、福島県国民健康保険団体連合会通常総会、湯ら里臨時役員会
- 24日 町水道事業及び農業集落排水事業運営審議会会長来庁、町国民健康保険運営協議会
- 25日 布沢区長陳情書提出に来庁、南会津地方広域市町村圏組合事務局長外来庁、西部環境衛生組合管理者会、同議会、庁議
- 28日 福島県土地連南会津支部通常総会、南会津地方広域市町村圏組合議会定例会、同全員協議会



# 町民の消息

(2月1日～2月28日届出分・敬称略)

## ■お誕生おめでとうございます

目黒 佑乃心<sup>ゆうのしん</sup>(男/広 信・美 樹) 塩ノ岐  
角田 杏<sup>あん</sup>(女/祐 介・淳 子) 坂 田

## ■ご結婚おめでとうございます

蒲 生 黒 田 信一♡只 見 岩 永 晶子  
福 井 五十嵐 亮太♡蒲 生 馬 場 真紀

## ■おくやみ申し上げます

馬 場 市 郎	97	坂 田	田
渡 部 洋 一	70	小 川	川
佐 藤 ハツイ	95	大 倉	倉
三 瓶 康 子	97	叶 津	津
矢 沢 力 彌	88	塩 沢	沢
新 國 秀 子	88	只 見	見
吉 津 亨	76	長 浜	浜
大 谷 嘉 吉	84	大 倉	倉

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

# 人のうごき

平成23年2月1日現在

人 口	4, 9 1 2	( - 10)
男	2, 3 3 7	( - 10)
女	2, 5 7 5	( - )
世帯数	1, 8 6 2	( - 4)
高齢化率	4 1. 4 %	

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 5 転出 4 出生 1 死亡 12

▽今年の雪まつりは、テーマソングがありました。応募曲の中から2曲採用。圏外バンドさんの「雪まつり」と魚沼市在住の佐藤祐介さんの「しなだに会える雪まつり」です。2曲とも、聴くと雪まつりの情感がよみがえるようなホットな曲でPRにピッタリの曲と感じました。▽新たなイベント「雪俵引き合戦」は各地区の力自慢が集い試合開始。の予定が雪俵が重く動きません。さらに俵の台と綱をつなぐワイヤーが2回も切れ、結果は引き分け。ちよっと不完全燃焼でした。皆さんお疲れさまでした。来年、頑張りましょう。

## あ と が き

まちづくり推進員  
渡部 敦子

明和地区センター  
図書室 ☎ 86-2111

# おすすめ新着図書

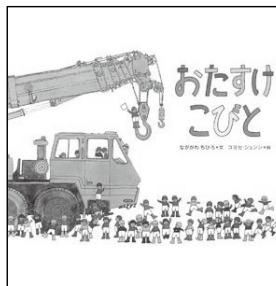
## ★ツナグ



辻村深月／著 (新潮社)

死者と生者を引き合わせることの出来る能力を持つ使者「ツナグ」。会えるのは一生のうち1人だけであり、かつ1度だけ。また、死者が断れば会うことはできない——。それぞれの譲れない理由による4つの再会。喪ったものを取り戻すために、これから生きていくために。1つ1つの物語はやがて、現役高校生である使者自身が求める1つの真実に収束していく。ミステリーでありつつ、生と死について問いかける、連作長編小説。

## ★おたすけこびと



なかがわちひろ／文  
コヨセジュンジ／絵  
(徳間書店)

お母さんがどこかに電話をかけると、集まってきたのはたくさんの小人たち。オフロードダンプ、ミキサー車、パワーショベル、クレーン車などなど、いろいろな働く車に乗りこんで、いざ作業開始!小麦粉、卵、砂糖にバターを混ぜて、型に入れてオーブンで焼き、きれいにデコレーションして、お誕生日のケーキの出来上がり!文句なく楽しい絵本です。

★明和地区センターでは、今回ご紹介した図書の他にも話題の新刊や、旧作でもおすすめの図書を購入しています。貸し出し中の本については、予約も受け付けますので、お気軽にお申込みください。

# 町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

## ハクセキレイ

鳥類 スズメ目 セキレイ科

／白鶺鴒

昔は北海道や東北地方の北部など寒い地域で繁殖する鳥でしたが、今では南下して只見町でもふつうに見られるようになりました。尾羽を上下にふりながら、足を交互にだして歩く姿が印象的です。よく似たセグロセキレイは、顔の下半分が黒色ですが、ハクセキレイは目の横に黒い線が入ります。ただみブナと川のミュージアムには、ほほに黄色味が残る若鳥が、いつも訪れています。



▲ハクセキレイの足跡

### 特別展示

○絶滅危惧種ユビソヤナギのすべて

—国内最大の自生地の全貌を紹介— 期間：4月1日(金)～5月30日(月)

○同時開催のミニ企画

「森のイラスト プレ原画展」平田美紗子さん(静岡森林管理署)

### 今後の予定

第11回ブナセンター講座「ユビソヤナギの生態と只見の自然」

講師：菊地賢さん(独立行政法人森林総合研究所)

日時：4月24日(日) 午前10時30分～正午(午後1時30分から、現地観察会を開催)

※この広報紙は再生紙を使用しています



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています

## イベントカレンダー

4月

1日(金)

「溪流釣り解禁日」

20日(水)

「会津只見考古館オープン」

23日(土)

「河井継之助記念館オープン」

「歳時記念館オープン」

24日(日)

「要書山トレッキング」

下旬

「J-POWER只見展示館オープン」

▼乾燥ぜんまいやそば粉など、お家にあるものを出品してみませんか。お土産として喜ばれています。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

▼問い合わせ

一般社団法人

只見町観光まちづくり協会

☎0241-82-5250

営業時間 午前8時半～午後6時

(年中無休)